

国际日语水平考试

语法应试问题集

GUOJI RIYU SHUIPING KAOSHI
YUFA YINGSHI WENTI JI

(1级、2级)

[日] 白寄まゆみ/入内島一美/——[编著]

完全依照国际日语水平考试1级、2级的“出题基准”

通俗易懂的解说和大量的例句
掌握语法上的“功能词”

1076道练习题,附有4套水平测试题

一册在手,语法应试对策万全

最新原版

- 本书包罗了出题基准中所列出的全部269个功能词。
- 通俗易懂地解说了辞典中查不到的表现形式的含义和用法。
- 熟练掌握语法(功能词), 应试时能快速解答, 挤出更多的时间用于同时考试的“阅读理解”项目。
- 练习题与真题题型一致, 最适于考前的集中强化训练。

南开大学出版社

国际日语水平考试

语法应试问题集

1 级 2 级

[日]白寄まゆみ/人内島一美 编著

南开大学出版社
桐原ユ二

日本語能力試験対応 文法問題集 1級・2級/[日] 白寄まゆみ・入内島一美 編著
株式会社 桐原ユニ, 1996.10.15

本文中文版已取得日本时事通讯社的正式授权
版权所有 翻版必究

图书在版编目(CIP)数据

国际日语水平考试语法应试问题集 .1级、2级/(日)
入内岛一美编著 .—天津:南开大学出版社, 1999.3
(2000.2 重印)

ISBN 7-310-01224-0

I. 国… II. 入… III. 日语-水平考试-自学参考
资料 IV. H360.41

中国版本图书馆 CIP 数据核字(1999)第 57250 号

出版发行 南开大学出版社

地址:天津市南开区卫津路 94 号

邮编:300071 电话:(022)23508542

出版人 张世甲

承印 南开大学印刷厂印刷

经销 全国各地新华书店

版次 1999 年 3 月第 1 版

印次 2000 年 2 月第 2 次印刷

开本 787mm×1092mm 1/16

印张 12.5

印数 5001-10000

定价 20.00 元

前 言

本书是面向报考“国际日语水平考试”2级及1级的学习者，为培养提高其日语实力而编写的。“国际日语水平考试”分为“文字·词汇”、“听解”、“读解·语法”三部分，本书是其中的“语法”部分。

从以前的考试题便可以了解到语法问题的常见出题类型，对于入选试题可能性高的项目加深理解，大量熟悉练习题是行之有效的应试对策。以前1级·2级语法题目大部分是“功能词”，所谓“功能词”是指“……に関して”、“……を通して”等，并不仅仅是助词、助动词本身。可以说集中掌握这些功能词是语法考试中取得好成绩的捷径，而且如果能快速解答语法题，还可以留下更充足的时间，以便解决同时考试的“读解”试题中的长句，更容易达到“读解·语法”考试的合格标准。

因此，本书列举了功能词中一切重要的表现形式，并且配有通俗易懂的解说、例句和大量的练习题。练习题形式采用与以前的实际试题相同的形式，更适用于作考试前的集中应试练习。

此书是为了报考日语水平考试的学习者有效进行语法的学习和训练而编写的，收集了以往考生的意见，总结了多年的教学经验。若能对各学习者有所帮助，将不胜荣幸。

另外，本书在编写过程中，得到了1987年通过1级考试、现往来于台湾和日本之间、业务繁忙的林瑞景先生以及1989年通过1级考试、现活跃在韩国日语教坛并从事日语翻译的林美淑女士的热情帮助，在此一并深表谢忱。

白寄まゆみ

入内島一美

1996年9月

本书的特色

- 本书包罗了 1994 年公布的“日本语能力试验出题基准”中提出的 1 级、2 级所有“功能词”，可以说这是目前同类书绝无仅有的最大特点。“出题基准”不是“出题范围”，此外也存在与功能词雷同的现象，不过出题基准中所列出的 269 个功能词是精选出的使用频度极高的词语。
- 内容编排分为 1 级、2 级，各级分别按五十音顺序排列，目录也可以作为功能词索引。
- 解说简洁，解释含义也采用通俗易懂的词语。
- 每个功能词原则上各举 5 个例句，具有中级水平的学习者，不查辞典便能理解这些例句。
- 注意点和参考内容等要点用☞记号标注。
- 每课均列出 10 个功能词，然后配以 40 个练习题。
- 在卷末 1 级、2 级分别配有两套“水平测试题（実力テスト）”，完全模拟实际日语水平考试形式，以便学习者可以自己检查自己的综合日语水平。

本书的使用方法

- 学习者要在学习例句、理解各功能词的含义和用法的基础上做练习题。如果尚不太明白，或者自己的答案与卷末答案不一致，请再次学习解说部分的例句，直至能完全正确解答，再进入下一课。学习若干课后，同时也从开始的内容复习，是行之有效的学习方法。
- 应试 2 级考试的学习者，学习 2 级各课后，为检查掌握的程度，可用卷末的 2 级水平试题测试自己的水平。
- 应试 1 级考试的学习者，2 级部分的内容也要做一做，因为 1 级试题也从 2 级功能词语中出题。
- 平时加强对功能词的学习理解，听、读日语时，遇到好的用例应该补充进书中，会起到进一步加深理解的作用。
- 按照考试日程和自己的情况，制定适合自己的学习计划和进度，按每天的进度有计划地进行学习。

目次

2 級

1 課●解説と例文

1	A あげく/あげくに B	2
2	A あまり B	2
3	A 以上/以上は B	2
4	A 一方/一方で/一方では B	3
5	A 一方だ	3
6	A うえ/うえに B	3
7	A 上で/上/上では/上でも/上での B	3
8	A 上は B	4
9	(1) A うちに B (2) A ないうちに B	4
10	A う (意向形) ではないか (じゃないか)	4
練習		5

2 課●解説と例文

11	A 得る	8
12	A おかげで/おかげだ	8
13	A おそれがある	8
14	A かぎり/かぎりは/かぎりでは/ないかぎり	9
15	A かけだ/かけの/かける	9
16	A がたい	9
17	A がちだ/がちの	9
18	A かと思うと/かと思ったら/と思うと/思っ たら	10
19	A か A ないかのうちに B	10
20	A かねる	10
練習		11

3 課●解説と例文

21	A かねない	14
22	A かのようだ	14
23	A から B にかけて	14
24	A からいうと/からいえば/からいって B	15
25	A からして B	15
26	A からすると/からすれば B	15
27	A からといって B	15
28	A からには/からは B	16
29	A から見ると/見れば/見て/見ても	16
30	A かわりに B	16
練習		17

4 課●解説と例文

31	A 気味	20
32	A きり/きりだ	20
33	A きる/きれる/きれない	20
34	A くせに/くせして B	21
35	A くらいぐらいくらいだ/ぐらいだ	21
36	A げ	21
37	A こそ	21
38	A ことか	22

39	A ことから B	22
40	A ことだ	22
練習		23

5 課●解説と例文

41	A のことだから B	26
42	A ことなく B	26
43	A ことに/ことには B	26
44	A は B ことになっている/こととなっている	27
45	A ことはない	27
46	A 際/際に/際は B	27
47	A 最中に/最中だ	27
48	A さえ/でさえ B	28
49	A さえ B ば C	28
50	A ざるをえない	28
練習		29

6 課●解説と例文

51	A しかない	32
52	A 次第 B	32
53	A 次第だ/次第で/次第では B	32
54	A 上/上は/上も	33
55	A ずにはいられない	33
56	A せいだ/せいで/せいか B	33
57	(1) A だけ B (2) A だけあって/だけにだけ の(ことはある) B	33
58	たとい(たとえ) A ても B	34
59	A たところ B	34
60	A たとたん(に) B	34
練習		35

7 課●解説と例文

61	A たび/たびに B	38
62	A だらけ	38
63	A ついでに B	38
64	A つけ	39
65	A っこない	39
66	A つつ/つつも B	39
67	A つつある	40
68	A っぽい	40
69	A て以来 B	40
70	A てからでないと/からでなければ	40
練習		41

8 課●解説と例文

71	A てしょうがない	44
72	A てたまらない	44
73	A てならない	44
74	A ということだ	45
75	A というと/といえ/といったら	45

76	A というものだ	45	110	(1) A にしろ/にせよ/にもせよ B (2) A にしろ B にしろ	64
77	A というものではない/というものでもない	45	練習		65
78	A というより B	46	12課●解説と例文		
79	A といっても B	46	111	A にすぎない	68
80	A とおり/とおりに/どおり/どおりに	46	112	A に相違ない	68
練習		47	113	A に沿って/沿い/沿う/沿った	68
9課●解説と例文			114	A に対して/対し/対しては/対しても/対する	68
81	A とか	50	115	A に違いない	69
82	A どころか B	50	116	(1) A について/につき/については/について も/についての (2) A につき	69
83	A どころではない/どころではなく	50	117	(1) A につけ/につけては/につけても (2) A につけ B につけ	69
84	A ところへ/ところへところを	51	118	A につれて/につれ B	70
85	A としたら/とすれば	51	119	A にとって/にとつては/にとつても/にとつて の	70
86	(1) A として/としては/としても (2) A として ても	51	120	A に伴って/に伴い/に伴う B	70
87	A とともに	51	練習		71
88	A ないことには B	52	13課●解説と例文		
89	A ないことはない/ないこともない	52	121	A に反して/に反し/に反する/に反した	74
90	A ないではいられない	52	122	A にほかならない	74
練習		53	123	A に基づいて/に基づき/に基づく/に基づいた	74
10課●解説と例文			124	(1) A によって/により/による (2) A によつ ては B (3) A によると/によれば	75
91	A ながら B	56	125	A にわたって/にわたり/にわたる/にわたった	75
92	A など/なんか/なんて	56	126	A ぬきで/ぬきでは/ぬきには/ぬきの B	75
93	A にあたって/にあたり	56	127	A ぬく	76
94	A において/においては/においても/における	57	128	A の末/の末に/た末/た末に/た末の	76
95	A に応じて/応じ/応じた	57	129	A のみならず	76
96	(1) A にかかわらず/にかわりなく/にはか かわりなく (2) A にもかかわらず	57	130	A のもとで/のもとに	76
97	(1) A に限って/に限り (2) A に限らず B (も)	58	練習		77
98	(1) A にかけては (2) A にかけても	58	14課●解説と例文		
99	A にかわって/にかわり	58	131	A ば A ほど、B	80
100	A に関して/に関しては/に関しても/に關する	58	132	A ばかりか/ばかりでなく B (も)	80
練習		59	133	A ばかりに	80
11課●解説と例文			134	A はともかく/はともかくとして B	81
101	A にきまっている	62	135	A はもちろん/はもとより B も	81
102	A に比べて/比べ	62	136	A 反面(半面) B	81
103	A に加えて/加え	62	137	A べき/べきだ/べきではない	81
104	A にこたえて/こたえ/こたえる	63	138	A ほかない/よりほかない/ほかはない/よりほ かはない/ほかしかたがない	82
105	A に際して/際し/際しての	63	139	A ほどだ/ほど/ほどの B	82
106	A に先立って/先立ち/先立つ	63	140	A ほど B	82
107	A にしたがって/したが	63			
108	A にしたら/すれば/しても	64			
109	A にしては B	64			

練習	83
15課●解説と例文	
141 A まいゝまいか	86
142 A 向きだ/向きに/向きの	86
143 A 向けだ/向けに/向けの	87
144 A も～すれば B も～する/A も～なら B も～	87
145 A もかまわず	87
146 A (んだ) もの	87
147 A には B ものがあ	88
148 A ものか	88
149 (1) A ものだ/ものではない (2) A たいもの だ (3) A [動詞(た形)] + ものだ	88
150 A ものだから B	88
練習	89
16課●解説と例文	
151 (1) A れる(可能形) ものなら、A (2) A よう (意向形) ものなら、B	92
152 A ものの B	92
153 A やら B やら	92
154 A ようがない/ようもない	93
155 A ように	93
156 A わけがない/わけはない	93
157 (1) A わけだ (2) A わけではない/わけでも ない	93
158 (1) A わけにはいかな/わけにもいかな (2) A ないわけにはいかな/ないわけにもい かない	94
159 A わりに/わりには B	94
160 A を B として/とする/とした	94
練習	95
17課●解説と例文	
161 A をきっかけに/をきっかけとして/をきっか けにして B	98
162 A を契機に/を契機として/を契機にして B	98
163 A をこめて	98
164 A を中心に/を中心として/を中心にして	98
165 A を通じて/を通して	99
166 A を問わず/は問わず	99
167 A をぬきにして/をぬきにしては/はぬきにし て	99
168 A をはじめ/をはじめとする	100
169 A をめぐって/をめぐ	100
170 A をもとに/をもとして	100
練習	101

1級

1課●解説と例文

1 A あっての B	106
2 (1) A いかん で/では/によっては B、B は A いかなだ (2) A のいかに よらず/かわら ず B	106
3 (1) A う(意向形) が/と B (2) A う(意向形) が A まいが/A う(意向形) と A まいと B	106
4 A う(意向形) にも A (可能形) ない	107
5 A 限りだ	107
6 A (た) が最後 B	107
7 A かたがた B	107
8 A かたわら B	108
9 A がてら B	108
10 A が早いか B	108

練習	109
----	-----

2課●解説と例文

11 A からある	112
12 A きらいがある	112
13 A 極まる/極まりない	112
14 A ごとき/ごとく B	113
15 A こととて B	113
16 A ことなしに B	113
17 A 始末だ	113
18 A ずくめ	114
19 A ずにはおかない	114
20 A ずにはすまない	114

練習	115
----	-----

3課●解説と例文

21 A すら/ですら B	118
22 A そばから B	118
23 (1) ただ A のみ (2) ただ A のみならず	118
24 A たところで B	118
25 A だに B	119
26 A たりとも	119
27 A たるもの(者) B	119
28 A つ B つ	120
29 A っぱなし	120
30 (1) A であれ (2) A であれ B であれ	120

練習	121
----	-----

4課●解説と例文

31 A てからというもの B	124
32 A でなくてなん(何) だろう	124
33 A ではあるまいし B	124
34 A てやまない	125
35 (A)、B と相まって、C	125

36	(1) A とあって B (2) A とあれば B (A とあっては B)-----	125
37	A といい B といい-----	126
38	A というところだ/といったところだ-----	126
39	A といえども B-----	126
40	A といったらない/V といったらありはしない (ありゃしない)-----	126
	練習-----	127
5 課●解説と例文		
41	A と思いきや B-----	130
42	A ときたら B-----	130
43	A ところを B-----	130
44	A としたところで/としたって/にしたところ で/にしたって B-----	131
45	A とは-----	131
46	A とはいえ B-----	131
47	A とばかりに B-----	131
48	A ともなく/ともなしに (+A していると/し ていたら)-----	132
49	A ともなると/ともなれば-----	132
50	A ないではおかしい-----	132
	練習-----	133
6 課●解説と例文		
51	A ないではすまない-----	136
52	A ないまでも B-----	136
53	A ないものでもない-----	136
54	A ながらに-----	137
55	A ながらも B-----	137
56	A なくして/なくしては B-----	137
57	A なしに/なしには B-----	137
58	A ならでは/ならではの-----	138
59	A なり B-----	138
60	A なり B なり-----	138
	練習-----	139
7 課●解説と例文		
61	A なりに B-----	142
62	A にあたらないうにはあたらない-----	142
63	A にあって B-----	142
64	A に至る/至るまで/至って/至っては/至って も-----	143
65	A にかかわる-----	143
66	A にかたくない-----	143
67	A にして-----	143
68	A に即して/即しては/即しても/即した--	144
69	A にたえる/たえない-----	144
70	A に足る/足らない-----	144
	練習-----	145

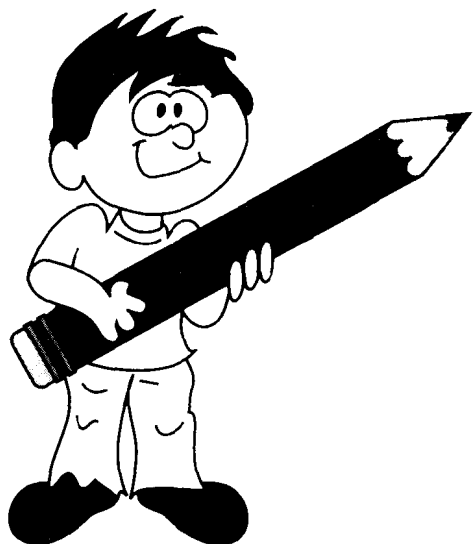
8 課●解説と例文		
71	A にひきかえ B-----	148
72	A にもまして B-----	148
73	A の至り-----	148
74	A の極み-----	148
75	A はおろか B-----	149
76	A ばこそ B-----	149
77	A ばそれまでだ-----	149
78	ひとり A だけでなく/ひとり A のみならず -----	149
79	A べからず/べからざる-----	150
80	A べく-----	150
	練習-----	151
9 課●解説と例文		
81	A にあるまじき-----	154
82	A までだ/までのことだ-----	154
83	A までもない/V までもなく-----	154
84	A まみれ-----	154
85	A めく-----	155
86	A もさることながら B-----	155
87	A ものを B-----	155
88	A や/や否や B-----	156
89	A ゆえ/ゆえに/ゆえの B-----	156
90	A をおいて B ない-----	156
	練習-----	157
10 課●解説と例文		
91	A を限りに B-----	160
92	A を皮切りに B-----	160
93	A を禁じ得ない-----	160
94	A をもって B-----	161
95	A をものともせず B-----	161
96	A を余儀なくされる/を余儀なくさせる--	161
97	A をよそに B-----	162
98	A んがため/んがために/んがための B-----	162
99	A んばかりだ/んばかりに/んばかりの-----	162
	練習-----	163

実力テスト

2 級 実力テスト 第 1 回-----	166
2 級 実力テスト 第 2 回-----	170
1 級 実力テスト 第 1 回-----	174
1 級 実力テスト 第 2 回-----	178

解 答-----	182
----------	-----

2級



1課 (1~10)	2
2課 (11~20)	8
3課 (21~30)	14
4課 (31~40)	20
5課 (41~50)	26
6課 (51~60)	32
7課 (61~70)	38
8課 (71~80)	44
9課 (81~90)	50
10課 (91~100)	56
11課 (101~110)	62
12課 (111~120)	68
13課 (121~130)	74
14課 (131~140)	80
15課 (141~150)	86
16課 (151~160)	92
17課 (161~170)	98

1課

(1~10) 解説と例文

1 A あげく/あげくに B

意味 A をし続けて、最後に、B になる。

- 例文**
- ・いろいろと迷ったあげく、やはり大学に進学することにした。
 - ・彼は理想の土地を求めて各地を転々としたあげく、結局生まれ故郷に戻ってきた。
 - ・苦心のあげくのロケット打ち上げは失敗に終わった。
 - ・さんざんお酒を飲んだあげくに、ぐうぐう寝てしまった。
 - ・無理な練習のあげく健康を害してしまった。

② 動詞(た形) + あげく/あげくに、名詞 + の + あげく/あげくに

2 A あまり B

意味 A の程度がひどすぎて、B になる。

- 例文**
- ・驚きのあまり、声も出なかった。
 - ・苦しさのあまり、自殺を考えた。
 - ・彼はきちょうめんなあまり、ほんのちょっとしたミスも見逃^{みのが}せない。
 - ・けがを心配するあまり、子どもを自由に遊ばせない親がいる。
 - ・痛さのあまり、大声で叫んでしまった。

3 A 以上/以上は B

意味 A なのだから B。

- 例文**
- ・学生である以上、勉学^{いしゅう}に励^{はげ}むのは当然です。
 - ・私は約束した以上は必ず期限を守ります。
 - ・オリンピックに出場する以上は金メダルを取りたい。
 - ・子どもである以上、年老いた親の面倒をみるのは当然のことだ。
 - ・仕事を引き受けた以上、最後まで責任を持つべきだ。

② B は義務(当然～しなければならない)や決意(～するつもりだ)など。

② 名詞 + である + 以上/以上は、動詞 + 以上/以上は

② 2級-8「A 上は B」、2級-28「A からは/からは B」と類似。

4

A 一方/一方で/一方では B

意味 対照的な A、B の関係を述べる。

- 例文**
- ・ 兄は積極的な性格だ。一方、弟は消極的な性格だ。^{いっぽう}
 - ・ 彼は俳優である一方、映画監督でもある。
 - ・ 復旧のための経費は30億円程度だという予測が強い一方では、50億円を下らないという予測も一部では立てられている。
 - ・ この国は夏は40度を超す暑さになる一方、冬は零下になることもある。
- ☞ 書き言葉的。

5

A 一方だ

意味 A という傾向が進むばかりだ。

- 例文**
- ・ 物価は上がる一方だ。^{いっぽう}
 - ・ 現代社会ではストレスはたまる一方だ。
 - ・ 交通事故の件数は増える一方だ。
 - ・ すぐにやむと思っていたが、雨は強くなる一方だ。
 - ・ 彼の病状は悪化する一方だ。

- ☞ 動詞(辞書形) + 一方だ
 ☞ 悪いことによく使われる。

6

A うえ/うえに B

意味 A であり、さらに B も。

- 例文**
- ・ 彼は大学教授であるうえに、市長でもある。
 - ・ 彼はハンサムなうえ優しいから、人気がある。
 - ・ 彼は昼間働いているうえに、夜も大学で勉強している。
 - ・ この部屋は広いうえ、家賃も安い。
 - ・ 今日試験があったうえ、アルバイトにも行ったから疲れた。

- ☞ A、B は、A がよいことなら B もよいこと。逆に A が悪いことなら B も悪いこと。
 誤用例 × この部屋は狭いうえに、家賃が安い。
 ☞ 2級-103「A に加えて/に加え」と類似。

7

A 上で/上の/上では/上でも/上での B

意味 ① A という範囲、点で。 ② A をしてから。

- 例文**
- ・ 田中さんは、仕事の上でライバルだ。 → ①
 - ・ 法律の上では夫婦だが、実質的にはもう離婚している。 → ①

- ・旅行は視野を広げる上で役に立つ。 →①
- ・面接をした上で、採用を決める。 →2
- ・上京の上で相談しましょう。 →②

※A が名詞の場合は、「名詞+の+上で」。

8 A 上は B

意味 A だ、だから B (しよう しなければならない、など)。

- 例文**
- ・医者になろうと決めた上は、どんな苦勞にもたえて、がんばるつもりだ。
 - ・誰からも援助を断られた。こうなった上は、ひとりでやるしかない。
 - ・一度約束した上は、たとえどんな事情があろうと守らなければならない。
 - ・会議で決定された上は、個人的には反対でも決定にしたがうべきだ。

※A は動詞 (た形)

※ふつう、かな書き

※2級-3「A 以上 以上は B」、2級-28「A からは からは B」と類似。

9 (1) A うちに B (2) A ないうちに B

意味 (1) ① A であるあいだに B する ② A をしているあいだに B という予想していなかったことが起きる。 (2) A という変化が起きる前に、B する。

- 例文**
- ・明るいうちに、家へ帰りましょう。 →(1)①
 - ・朝のうちに、洗濯をしよう。 →(1)①
 - ・電車の中でいねむりをしているうちに、うっかり乗り越してしまった。 →(1)②
 - ・暗くならないうちに、家へ帰りましょう。 →(2)
 - ・忘れないうちに、メモしておこう。 →(2)

※A が名詞の場合は、「名詞+の+うちに」。

※A が動詞の場合は、「動詞 (ている形)+うちに」。

10 A う (意向形) ではないか (じゃないか)

意味 (みなさん) A しましょう

- 例文**
- ・核実験に反対しようではないか。
 - ・最後まで戦おうじゃないか。
 - ・難民救済に協力しようではないか。
 - ・あきらめないうで、もう一度さがしてみようではないか。
 - ・授業料の値上げに反対しようではないか。

※自分の意見や考えをほかの人に訴えるときに使う。演説など。

▼▼ 練習 ▼▼

次の文の _____ にはどんな言葉を入れたらよいか。①、②、③、④から最も適当なものを1つ選びなさい。

- 1 釣り人はさんざん餌を _____ 釣り針まで取られてしまった。
① 取られるあげく ② 取るあげく ③ 取られたあげく ④ 取ったあげく
- 2 _____ は誰にも負けない立派なものを作りたい。
① 作った以上 ② 作る以上 ③ 作ったあまり ④ 作るあまり
- 3 その男は年をとっている _____、体も弱っており、仕事をするのは無理だった。
① 一方に ② うえは ③ あまりは ④ うえに
- 4 政治家は選挙民に _____ 上は、簡単に公約を変えることはできない。
① 約束 ② 約束の ③ 約束した ④ 約束ある
- 5 あの人は酒癖が悪くて、いつも _____ に暴れ出すのよ。
① 飲んだあげく ② 飲むあげく ③ 飲みあげく ④ 飲めるあげく
- 6 離婚 _____、彼と私は何の関係もない。
① したあげく ② したあまり ③ しただけ ④ した以上
- 7 息子は大学に _____ うえ、奨学金ももらえることになった。
① 合格 ② 合格する ③ 合格した ④ 合格で
- 8 契約書に _____、一方的にそれを破棄することはできない。
① サインし上は ② サインしたは ③ サインしてまで ④ サインした上は
- 9 Aさんはいろいろな人からお金を _____ に返せなくなって逃げてしまった。
① 借りあげく ② 借りるあげく ③ 借りたあげく ④ 借りるのあげく
- 10 日本人は古い伝統を守る _____、新しいものも積極的に取り入れる。
① いちほう ② いっぽう ③ ひとかた ④ いっぱい
- 11 あのレストランは料理が _____ うえに、雰囲気もなかなかいい。
① よくない ② おいしかった ③ まずい ④ おいしい
- 12 魚や野菜などは _____、食べたほうがいいですよ。
① 新鮮うちに ② 新鮮うちは ③ 新鮮なうちに ④ 新鮮なうちは
- 13 ひどい夫婦げんかをした _____ 2人は離婚した。
① あげく ② 上は ③ 以上に ④ 一方で
- 14 彼はロックを愛する一方、クラシック音楽 _____ くわしい。
① には ② では ③ でも ④ にも

- 15 彼女は離婚後、ひとりで息子を育て _____ うえ、仕事でも立派に成功している。
① る ② ない ③ た ④ て
- 16 夏の登山は朝早く起きて、 _____ うちに登るほうが楽です。
① 暑かった ② 暑くなる ③ 暑くならなかった ④ 暑くならない
- 17 ディズニーランドで遊んでいたら、 _____ 時間を忘れてしまった。
① 楽しいのあまり ② 楽しのあまり ③ 楽しさのあまり ④ 楽しさあまり
- 18 森林の開発が進む _____ 、そこに住む動物たちの環境はますます悪くなっている。
① 一方を ② 一方は ③ 一方で ④ 一方が
- 19 この書類に署名捺印 _____ 、郵送してください。
① 上 ② する上 ③ の上 ④ の以上
- 20 子どもが _____ うちに手紙を書いてしまおう。
① 寝る ② 寝た ③ 寝て ④ 寝ている
- 21 最近の子どもはテレビゲームに熱中 _____ 、外で遊ぶことが少なくなった。
① したあまり ② するあまり ③ した以上 ④ する以上
- 22 車は便利であるが、 _____ 交通事故や環境汚染のもとにもなっている。
① 一方は ② 一方には ③ 一方とは ④ 一方では
- 23 それは、よく _____ 上での決断ですか。
① 考えた ② 考える ③ 考えている ④ 考えない
- 24 学生が学校へ _____ うちにテストの問題を印刷する。
① 来なかった ② 来ない ③ 来る ④ 来た
- 25 夕方遅くなっても子どもが帰ってこないで、 _____ 学校へ電話をかけた。
① 心配あまり ② 心配するのあまり ③ 心配のあまり ④ 心配であまり
- 26 やせるためにスポーツをしているが、かえって食欲がわいて食べてばかりいるから、 _____ 一方だ。
① やせる ② やせている ③ 太る ④ 太っている
- 27 あなたのアドバイスは、 _____ 、たいへん参考になります。
① 勉強上で ② 勉強する以上 ③ 勉強した上で ④ 勉強する上で
- 28 せっかく日本へ来たのだから、富士山に _____ ではないか。
① 登ってみる ② 登る ③ 登ってみよう ④ 登った

- 29 そのマラソン選手は、試合の前に練習しすぎた _____ 疲れてしまって、よいタイムが出せなかった。
- ① あまりを ② あまる ③ あまりで ④ あまり
- 30 梅雨が明けて、これからは暑くなる _____。
- ① の一方だ ② のは一方だ ③ と一方だ ④ 一方だ
- 31 読んだ _____、感想を聞かせてください。
- ① 上に ② 上も ③ 上で ④ 上を
- 32 みんな合格できるように、一生懸命勉強しよう _____。
- ① もないか ② でもないか ③ ではないか ④ ないか
- 33 親 _____、子どもの健康に注意するのは当然だ。
- ① 以上 ② の以上 ③ である以上 ④ だ以上
- 34 いじめが原因と考えられる小中学生の自殺は、ここ数年 _____ 一方だ。
- ① ある ② なくなる ③ 増える ④ 増えた
- 35 アメリカに留学すると決めた上は、英語をしっかり勉強 _____。
- ① しなかった ② していなかった ③ しなければならない ④ なければならない
- 36 先生に私たちの考えを _____ ではないか。
- ① 話す ② 話すそう ③ 話せそう ④ 話そう
- 37 大学院に合格した以上は今までよりもさらに一生懸命勉強 _____。
- ① したつもりだ ② しているつもりだ ③ するつもりだ ④ のつもりだ
- 38 バブルがはじけてからは、土地の値段は _____ 一方だ。
- ① 下がった ② 下がるの ③ 下げる ④ 下がる
- 39 法律が改正 _____、今までのやりかたは変えなければならないだろう。
- ① した上は ② された上は ③ なった上は ④ になった上
- 40 もう、あと少しだ。明日までに、_____ ではないか。
- ① 完成する ② 完成よう ③ 完成させる ④ 完成させよう

2課

(11~20) 解説と例文

11 A 得る

意味 A することができる/ A する可能性がある。

- 例文**
- ・まだ調査中なので発表し得る段階ではない。
 - ・それは考え得る話だ。
 - ・将来、医学が進歩すれば、不治^{ふしやまい}の病といわれている病気も治ることはあり得る。
 - ・努力しないで、試験に合格することなどあり得ない。

📖 書き言葉的。

12 A おかげで/おかげだ

意味 A はよい結果の原因・理由を表す。

- 例文**
- ・私が合格できたのは、日本語を教えてくれた先輩のおかげだ。
 - ・今年の夏は涼しかったおかげで、過ごしやすかった。
 - ・留学生活がさびしくないのは、大家さんが親切なおかげだ。
 - ・あなたが先生に宿題が少ないと言ったおかげで、宿題が増えたじゃない。

📖 悪い結果にも、使うことがある。(最後の例文)

📖 A が名詞の場合は、「名詞+の+おかげ」。

13 A おそれがある

意味 A (よくないこと) が起こるのではないかという心配、不安がある。

- 例文**
- ・今夜は豪雨^{ごうう}のおそれがある。
 - ・彼は自殺するおそれがある。
 - ・台風が関東地方に上陸するおそれがある。
 - ・敵に秘密がもれるおそれがある。
 - ・これ以上雨が降り続くと洪水のおそれがある。

📖 A が名詞の場合は、「名詞+の+おそれがある」。